



学校だより

いちいの木

学校教育目標

「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

重点目標 「いっしょに
一生けんめい」

小山町立須走小学校

令和2年11月号

前期から後期へ 新たな出発

「コロナに負けない生活 再強化を！」 校長 青木 元広

異例づくめの令和二年度ですが、十月三十一日をもって、折り返しの前期を終えました。本来であれば、ちょうど二学期の中間ですが、今年度は六月まで授業が行われなかったため、実質、前期・後期の二期制で学習を進めることにしました。

十月三十日には、通信票を子どもたちに渡し、前期の学習や学校生活の表れをお知らせしました。一人一人の良さを見つめ、さらなる成長へ期待を込めて記載してあります。どうか、プラスの材料としてご活用ください。

前期はコロナ禍での学習だったため、例年とは違った前半でした。運動会は大勢の人が密集することを避けるため、ブロック学年ごとの競技となりました。五年生の自然教室も日帰りで実施しました。そして、これから計画している六年生の修学旅行も、県内日帰りを二回実施し、静岡県の名所を再発見して

きます。六年生は現在自分たちで行きたい場所を調べ、友達にプレゼンをしながら投票で行先を決めています。旅行者の方とも直接交渉して、自分たちの修学旅行を作り上げる予定です。

これまで、臨時休校や行事の変更など、皆様に多大な御迷惑や御心配をお掛けしましたが、何とか無事に歩んできたのは、御家族や地域の皆様の御理解と御協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。私たちはそんな温かな皆さんと、元気いっぱいの子どもたちの笑顔に支えられ、これからの後期も、子どもたちの成長のために力を注いでいきたいと思えます。

これから寒くなりますが、換気と暖房を適切に行いながら、この冬を乗り切ろうと考えます。御家庭でも改めて三密の回避等、できる限りの対策を講じて、コロナに負けない生活に努めていただきますようお願いいたします。

個性って……？

全校集会より

十一月の全校集会で、二枚の写真を子どもたちに見せました。

いずれもパラリンピックで活躍が期待される、車いすテニスの国枝慎吾さんと、陸上の山本篤さんです。彼らは足が不自由でも自分の可能性をあきらめずに運動に挑戦し、今や世界のトップアスリートになっています。

このように目に見える障害の他に、目に見えない障害を持ちながら、頑張っている人もたくさんいることを教えました。

誰にも得意不得意があり、体の大小があるように、私たちはそれを誰もが持っている個性として認め合い、分け隔てなく応援したり、仲良くしたりして、こうと、子どもたちに訴えました。



写真で見る10月

★10月16日 6年生 運動会 における金管演奏



★10月19日「遠足」1・2年生 御殿場中央公園



3・4年生

明神山

5年生

金時山



持久走記録会

11月7日（土）に持久走記録会がありました。前日からどきどきしていると話す子もいました。当日は、暖かく天候にも恵まれました。一生懸命走る子どもたちに、感動をもらいました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

交通安全指導・砂入れ作業等ありがとうございました

PTA 役員の皆様、交通指導員さんには、マラソン大会の安全のために交通指導をしていただきました。午後からは、保護者の皆様に砂入れ作業・ランチルーム清掃もしていただきました。運動場を冬でも快適に使用でき、ランチルームも引き続き、清潔に使用することができます。本当にありがとうございました。

お願い

月曜日の朝になると、運動場に自転車や三輪車の轍が見られることが最近よくあります。運動場は、子どもたちが走ったり、ボール運動をしたりすることができるように、整備されている場所となります。轍があると、思わぬけがにつながることもありますので、自転車や三輪車の乗り入れは、御遠慮いただきたいと思います。

